

IoT エッジサイド・コンピューティング向け

ナノ・サーバ登場

進化したマイクロサーバ
超小型で登場

MADE IN JAPAN



標準筐体色

仕様※1

機能	詳細
CPU	Intel® Celeron® Processor ^(※9) N2930:1.83~2.16GHz(4C/4T) TDP=7.5W N2807:1.58~2.16GHz(2C/2T) TDP=4.3W Intel® Atom™ Processor E3825:1.33GHz(2C/2T) TDP=6W E3815:1.46GHz(1C/1T) ^(※5) TDP=5W
メインメモリ	DDR3L SO-DIMM(non-ECC) Max8GB N2930/N2807:1333 E38xx:1067
BIOS	Insyde H2O® UEFI BIOS
グラフィックス性能	Intel® HD Graphics N2930: 313~854MHz N2807: 313~750MHz E3825: 533MHz E3815: 400MHz
Display	HDMI(Display Audio機能付)
USB	USB2.0x2(コネクタ形状:Type-A) バスパワー電力1A(ACアダプタの能力に依存)
ストレージデバイス(SATA)	デバイス型 オンボードSSD(SATA2.0) 容量:16GB標準/64GBオプション ^(※5)
LAN	Gb-LANx1 (Intel® I211x1)
Audio	HDMIによるディスプレイオーディオ
ステータスLED	スタンバイ: 赤色 電源ON: 緑色 SATAアクセス: 黄色
電源SW	有り(DC-IN投入で自動起動するモードも選択できます)
電源入力	DC12V/1A (最大:USBバスパワーデバイスに電源を供給する場合は大きくなります)
消費電力	6W(E3815)/10W(N2930) (USB/バスパワーに電力を供給しない場合) ^(※6)
寸法(mm)	68.0(W)x89.40(D)x29.0(H) (コネクタなどの突起物は除く)

隅々に構築されたネットワーク
見えないところで動くマイクロサーバ
ネットのインフラを支えています

性能とサイズの優れたバランス

- 名刺サイズの超小型ナノ・サーバ
- ローパワーIntel® Celeron® N2930/2807, Intel Atom® E38xx搭載
- 最新Atom™ シリーズが持つ卓越した性能をナノ・サーバに凝縮
- CPU命令実行性能の向上により、電力対性能比が大幅にUP
- 高性能版から超ローパワー版まで、選択可能なラインアップ
- HDMI出力は最新Atom™ シリーズにより格段に大幅に性能が向上
- 独自の高効率放熱技術により、性能の向上と小型化を同時に実現

サバ太郎® Type-N ナノ・サーバの特徴

- サバ太郎®シリーズ最小モデル
- サバ太郎® Type-P(薄型モデル)から体積比、約1/2を実現
- 高密度実装と部品点数の見直しで、さらに小型化を実現
- CPUのSoC化で回路構成が簡略化。絶対コストを低減
- 最新CPUによる低電力化(Type-P比較で60%:N2807)
- 小型にもかかわらず、SO-DIMMを使用可能、最大8GByte
- SATA接続のオンボードSSDを搭載(16/64GByte)
- OSは各種Windows, Linuxに対応。もちろん64bitで動作^(※10)
- 低消費電力で完全ファンレス動作が可能
- HDMIコネクタでモニターやTVへ出力可能(デジタルオーディオ機能を含む)
- 自社設計によるCPU基板と機構設計だから可能な超小型筐体^(※2)
- 国内製造による高品質、高信頼性及び環境負荷低減も実現
- 電解コンデンサレスによる長寿命設計
- 電源は単一12V^(※11)、低消費電力化により小型のACアダプタが使用可能

さまざまなレベルで提供

- 標準品のほか、ヘアボーンも提供いたします
- OSプリインストールも承ります
- お客様仕様の完全カスタマイズ開発も行っています

※1)仕様は予告なく変更されることがあります。

※2) CPUの熱がヒートシンクに直接逃げるため高温になります。

※3) OEM仕様はシャーシカラーが黒です。

※4)仕様変更やケース色など各種カスタマイズにも対応いたします。

※5)受注生産品です。

※6)ピーク電力は瞬間的にオーバーすることがあります。

※7)会社名および製品名などは一般的に各社の登録商標です。

※8)2019年11月時点での仕様です。

※9)N2930/2807ではCPU/パワーマネジメント機能が無効です。

※10)OS毎にパワーマネジメント設定条件が異なります。

※11)USBへ供給する為、誤差に注意して下さい。